



1\_5区 渡部湧斗選手(猪苗代中2年) 2\_12区 影山 裕 選手(会津若松消防署) 3\_13区 星佑弥選手(猪苗代中3年) 4\_8区 古川咲音選手(猪苗代中2年) 5\_2区 高久浩輔選手(会津高3年) 6\_15区 古川未咲選手(猪苗代中1年)

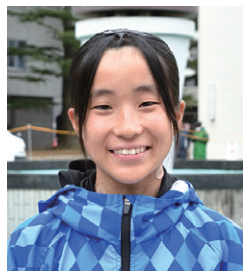
## 【Interview】



岩橋 菜乃 選手

「いろんな人たちの応援が聞けたので、楽しく走れた」

目標タイムにも届いていないし、総合区間賞も取れなかったのですが、走りとしてはダメだったけど、沿道でいろんな人たちの応援が聞けたので、楽しく走れました。来年も猪苗代チームに選んでいただけるようにまた頑張りたいです。



鈴木 心彩 選手

「緊張したけど、目標順位・目標タイム通り走れた」

1区は早い選手たちがいっぱいいたのでいつもより緊張したけど、ちゃんと目標順位・目標タイム通りに走れて良かったです。来年の目標は、今年ケガで出れなかった県大会、上位大会への出場を目指して頑張ります。



フィニッシュ後に選手やコーチ、関係者全員で記念撮影

## Pick Up

今月のイベント

### 町の部5位入賞 中学生が躍進

第35回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月19日、白河市のしらかわカナルスポーツパーク陸上競技場をスタートし、福島市の県庁前にフィニッシュする16区間、96・3kmのコースで繰り広げられ、連合チームを含む県内53チームが参加しました。

中学生主体で臨んだ本町チームは、岩橋菜乃選手(猪苗代中3年)が9区で町の部の区間賞を獲得するなど、今年も若い選手たちの活躍が光りました。

7区を走った佐藤結斗選手(猪苗代中3年)は、「町の部区間2位で、自分の納得いく走りが出て良かったです」と話してくれました。また、渡部敏弘監督は、「今年は県外選手の出走がなく、16区間中9区間を中学生が担うという近年にない地元若手中心の繰り繰りとなりました。結果は総合16位、町の部5位と目標には届きませんでした。が、中学生は全員区間上位の成績で、来年以降に期待の持てる収穫ある大会となりました。応援ありがとうございました」と話し、来年以降のチームに期待を寄せました。

まちの応援マガジン いなわしろ

## 広報 猪苗代

Dec.2023  
12  
No.758

## Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 04 まちのわだい
- 06 笑顔でこんにちは／地域おこし協力隊通信
- 07 猪苗代町自治功労者表彰式
- 08 いなわしろタウンページ
- 16 暮らしの情報広場
- 18 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

### 今月の表紙



【撮影日】 11月22日  
【撮影場所】 亀ヶ城公園

宝の山グラウンドゴルフ協会の五十嵐忠行会長(左＝旭町)と丸山邦子さん(右＝名古屋町)です。月・水・金の週3回練習をしていて、4月から11月までは毎月1回大会にも出場しています。同協会では、会員を募集しています。